

Zehnder Comfohome

ヒートポンプ式全熱交換換気システム

- ▶ ユーザーガイド
- ▶ メーカー保証書

目次	2
はじめに	3
ユニットの特徴	3
ユニットの仕組み	3
製品スペック	4
安全上のご注意	5
1. 初期設定	6
・ホーム画面	6
・電源	6
・言語の設定	7
・Wi-Fiの設定	8
・日付時刻設定	8
・地域選択	8
・バージョン情報の確認	9
2. ユニットの調整・記録	10
ユーザー名に関する登録情報	11
3. 運転操作方法	12
・シーンモードでの運転	12
・シーンモードの基本設定	12
・シーンモードの設定を一時的に変更する場合 ..	14
・各モードの設定変更	15
・推奨設定	16
4. 補助機能	17
5. 電力量計	18
6. スマートフォンとの接続	19
7. ゼンダー・クラウド1000利用規約	20
8. フィルターの交換	21
9. 熱交換素子(ERV)のメンテナンス	22
10. 一般的な不具合	23
11. 故障の原因および対処法	24
12. 保証とサービス	25

Zehnder ヒートポンプ式全熱交換換気システム 保証書

消耗品のメンテナンス記録

各店名の呼称

販売施工店名 建築会社様／建築設備会社様／設計会社様
サービス店 株式会社ワランティテクノロジーサービス(WTS)
販売代理店 ブラウレーベン株式会社
日本総販売元 株式会社タナカホーム

はじめに

ユニットの特徴

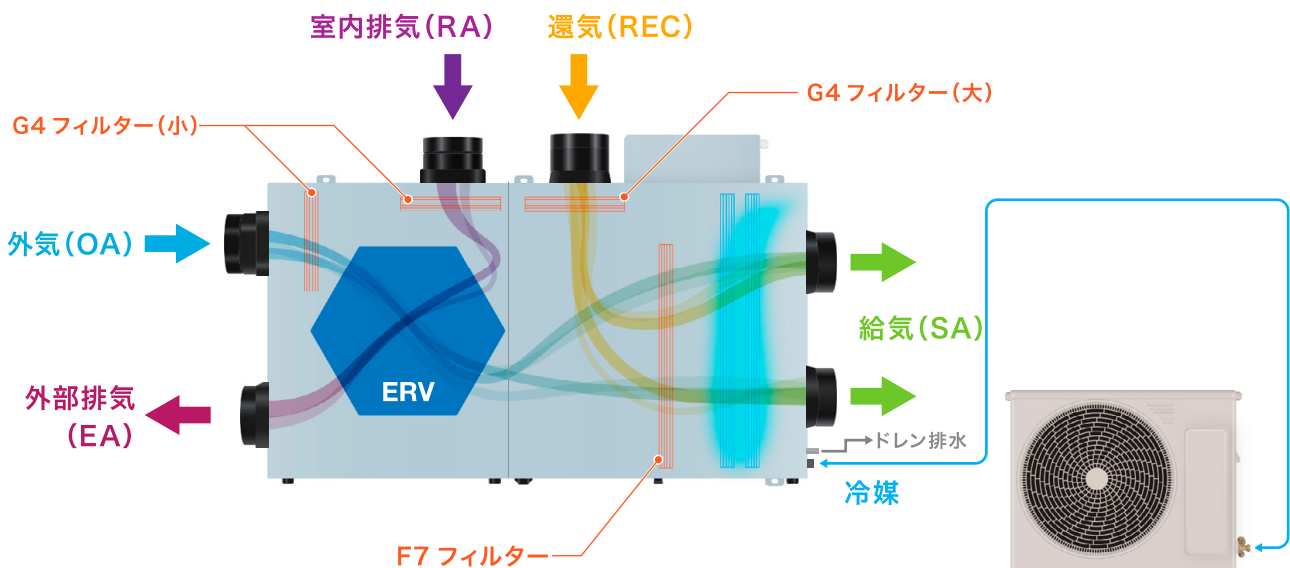
Zehnder Comfohome は、換気（空気清浄含む）とエアコン（冷房・暖房・除湿）の機能を複合させたヒートポンプ式全熱交換換気システムで、室内ユニットと室外ユニットから構成される構造になっています。

お住まいに最適な設計・計画・施工をすることで、安全でクリーン、そして快適な空気品質を提供します。

本製品はパッシブハウスに代表される超高性能エコハウスの主要コンポーネントとして開発されており、全熱交換式による優れたエネルギー交換効率を持つ換気機能と空気熱ヒートポンプによる省エネルギーな空調機能をベストなバランスで組合せており、風量調整や各種センサーを使用した細やかな制御機能も搭載しています。

数多くの特許技術によって構成されており、空気の流量を正確に測定し、高効率で信頼性の高い動作を維持しながら外気風量（OA）と外部排気風量（EA）のバランスを保ちます。

また寒冷地では凍結を防ぐために、予熱用のプレヒーターをご準備ください。



ユニットの仕組み

屋外の新鮮な外気（OA）は、風量調整バルブ、フィルターを経て熱交換素子（ERV）に入ります。

ここでは室内にて使用された室内排気（RA）も熱交換素子（ERV）を通過します。

この際、空気や汚染物質・臭気などは混ざらず、有効なエネルギー（熱・水蒸気）のみが交換されます。

熱交換素子（ERV）を通過した新鮮な空気は、リビングルームなどから戻ってきたきれいな還気（REC）と混ざり、F7 フィルターによって清浄の後、ヒートポンプ式熱交換器により運転モードに応じて暖房・冷房・除湿されて各部屋へ届けられます。

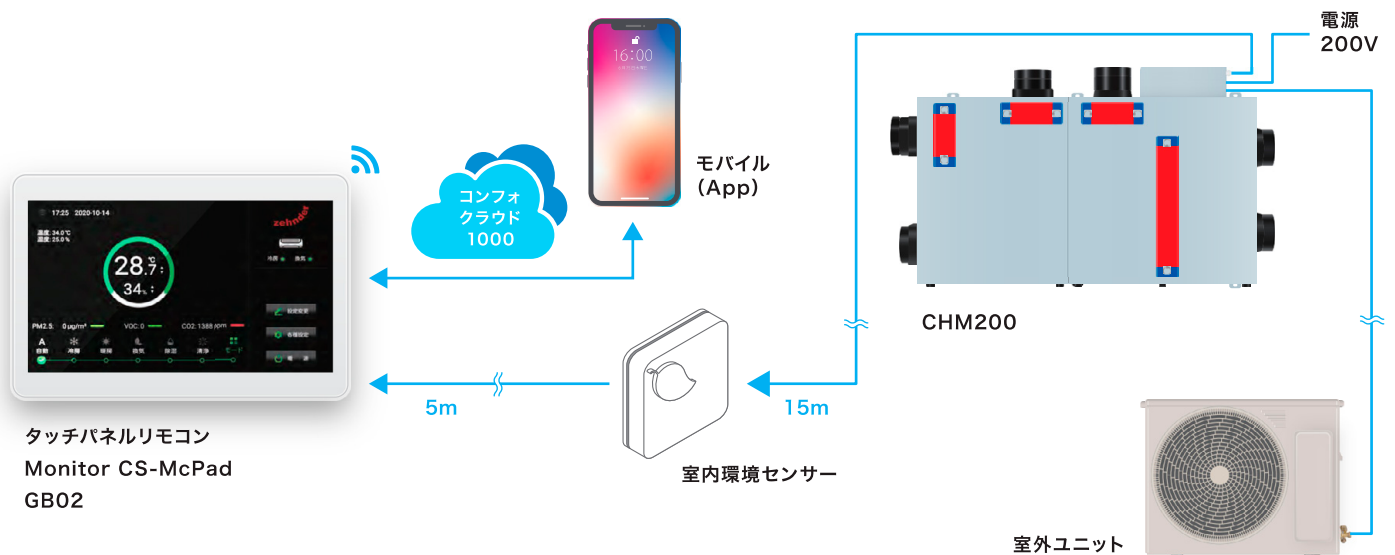
夏季に「外は涼しく、室内が暑い」、冬季に「外は暖かく、室内が寒い」とき、外気（OA）を熱交換素子（ERV）に介さず直接部屋に届けることができるバイパス機能を搭載しています。この機能は外気の状態を読み取り自動的にバイパス弁が開閉します。

製品スペック

型名：CHM200CA35R00A20(右仕様) / CHM200CA35L00A20(左仕様)

冷房	定格能力	3.5kW
	能力範囲	0.9~4.1kW
	定格消費電力	1,150W
暖房	定格能力	3.8kW
	能力範囲	0.9~5.8kW
	定格消費電力	1,200W
最大消費電力		2.8kW
冷媒の種類		R410a
冷媒の充填量		1.1kg
最大仕様圧力		42bar
使用電源(定格電圧 / 周波数)		200~220V 50/60Hz
換気風量		200m ³ /h
排気風量		200m ³ /h
還気風量		400m ³ /h
最大風量		600m ³ /h
除湿量		1.3kg/h

再熱除湿(電熱線選択時)		1.0kW
エンタルピー		70%
熱交換効率		80%
PM2.5 集塵効率(F7 フィルター)		85%
静圧	排気側	50pa
	吸気側	100pa
還気側ファン定格消費電力		115W
排気側ファン定格消費電力		25W
最小回路電流		16A
ヒューズ定格電力		25A
室内ユニット外形寸法(W×L×H)		1,350×880×300
室外ユニット外形寸法(W×L×H)		780×289×540
質量	室内ユニット	83kg
	室外ユニット	30kg
音量	室内ユニット	41dB
	室外ユニット	50dB~







すべての配線と接続は、お住まいの地域の電気規制に準拠する必要があります。

- 配線接続は回路図を参照に適切な接続を守ってください。
- 電源アース線は確実に接続してください。アース線の施工不良は故障・感電の原因となります。
- アース線は、ガス管、水道管、電話線などに接続しないでください。
- アースが不十分だと感電の原因になります。
- 漏電保護スイッチを装備してください。
- ユニートを可燃または爆発の危険を伴うような環境に設置しないでください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

❗ 誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷に結びつく可能性があるもの。 ❗	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">絶対に改造はしないでください。付属の電源ケーブルを外さないでください。取り外しの指定がない部品は、取り外さないでください。 また、指示されている付属部品以外は使用しないでください。機器に200V以外の屋内配線を接続しないでください。機器に水をかけないでください。また機器が災害などにより濡れてしまった場合は、使用しないでください。濡れた手で機器を操作しないでください。屋外や湿気の多い場所、浴室には設置しないでください。 また機器に水がかからないようにしてください。機器の近くにガス類などの可燃性物質や爆発の恐れがあるものを保管したり、使用したりしないでください。床面や床下に設置しないでください。外気フードは、燃焼ガスや住宅の排気を吸い込む位置・積雪などで埋もれる位置には設置しないでください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">電源ケーブルなどの配線は、最小の長さにして、周囲に遊びを取らないでください。メタルラス張り・ワイヤラス張りまたは金属板張りの壁材を防火パイプが貫通する場合は、これらの壁材などが電氣的に接触しないように取り付けてください。

❗ 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。 ❗	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">設置前の機器は雨水が当たる場所や雪上・氷上に置かないでください。 機器に荷重をかけたりしないでください。室内環境センサーやタッチパネルリモコンは磁束・高調波などの影響を受ける場所には設置しないでください。機器内部の電気部品または交換用の電気部品は、指定された機器以外は使用しないでください。室内環境センサー・タッチパネルリモコン間の信号ケーブルは、磁束・高調波などの影響を受ける場所ならびに他の電源配線と一緒に引き回さないでください。冷蔵庫や戸棚などの扉がタッチパネルリモコンの前面に来ないようにしてください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">発泡性断熱材をパイプの周りに吹き付ける場合は、発泡後にパイプが変形しないようにしてください。

1. 初期設定

ホーム画面



電源：

「電源」をタップすると運転を開始「 電源 On」または停止「 電源 Off」に切り替わります。

表示は、現在の運転状況を示しています。

「 電源 On」の状態から3秒間タップすると「 電源 Off」に切り替わり運転が停止します。

運転モード：インジケータおよび換気状況の相関関係は以下の通りです。

運転モード	インジケータ			換気状況		
	正常	停止	異常	正常	停止	異常
冷房	●	●	●	●	●	●
暖房	●	●	●	●	●	●
除湿	●	●	●	●	●	●
清浄	●		●	●	●	●
換気				●	●	●

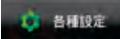
現在の運転モードは冷房・暖房・除湿・清浄のいずれの場合、インジケータが緑色であれば、コンプレッサーが正常に動いて、換気が作動していると示しています。インジケータが灰色の場合は、コンプレッサーは無故障停止の状態であり、換気が停止しています。赤色の場合は、コンプレッサーが故障または通信エラーで換気に異常が発生しています。

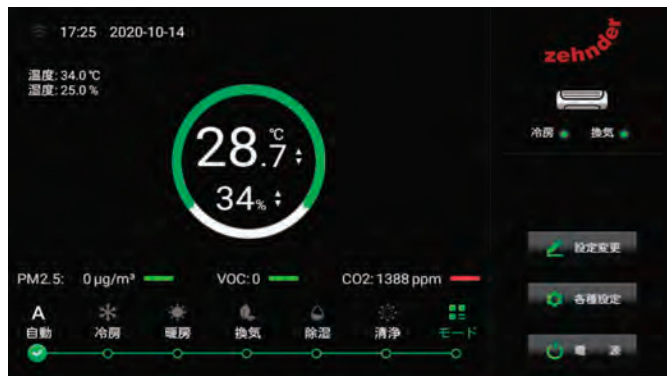
設定前の準備

できる限りスムーズに設定を行うため、あらかじめ以下のものを用意しておいてください：


- インターネット接続（Wi-Fi ネットワーク（ネットワークの名前とパスワードが必要な場合があります）または通信事業者によるモバイルデータ通信サービス）

言語の設定

- ① ホーム画面の「 各種設定」をタップして、各種設定画面を表示します。




ホーム画面

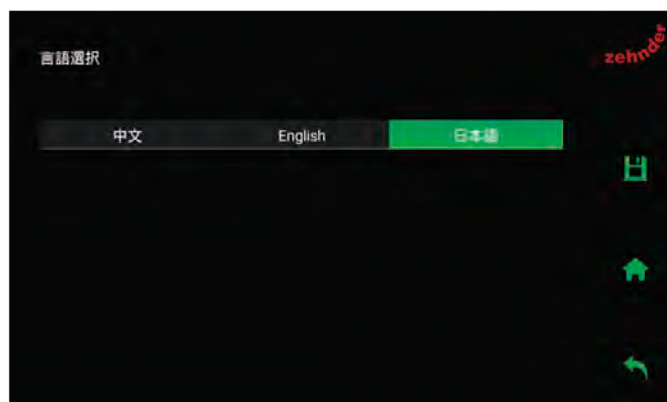
- ② 「 言語選択」をタップします。



ホーム画面 > 各種設定画面



- ③ いずれかの言語を選択します：
日本語／英語／中国語を選択できます。

- ④ 選択したら「 保存ボタン」をタップします。



各種設定画面 > 言語選択画面

Wi-Fiの設定

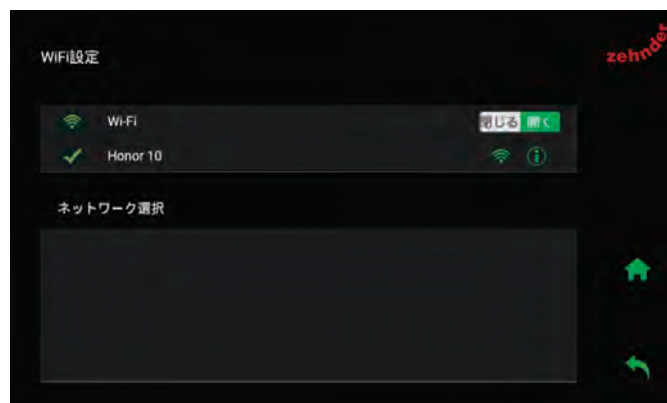
- ① ホーム画面の「 各種設定」をタップして、各種設定画面を表示します。
- ② 「 Wi-Fi設定」をタップします。
- ③ ご自宅のネットワークを選択し、パスワードを入力してください。
- ④ パスワードを入力し、OKをタップします。

本製品はIoT(モノのインターネット)技術を駆使して開発されました。タッチパネルリモコンをWi-Fiと常時に接続することを推奨します。それにより、以下の機能及びサービスをご利用になれます。

- ・専用アプリでスマートフォンによる機械操作(詳細はP45をご参照ください。)
- ・ソフトウェアのオンラインバージョンアップサービス(詳細はP30をご参照ください)
- ・故障時、メーカーによるリモート診断及び調整尚、リモート診断及び調整は有償となります。詳しく販売店または施工店までお問い合わせください。






ホーム画面 > 各種設定画面



各種設定画面 > Wi-Fi設定画面




日付・時刻設定

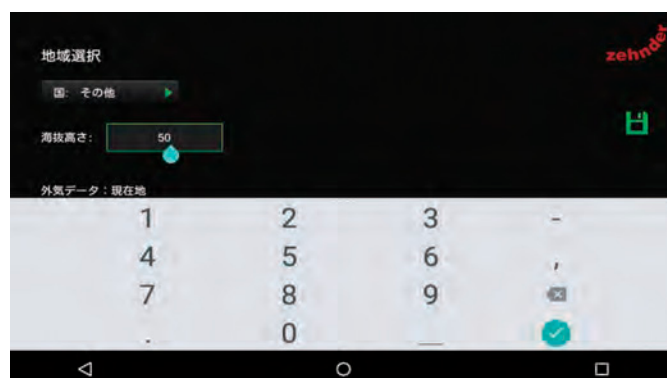
- ① ホーム画面の「 各種設定」をタップして、各種設定画面を表示します。
- ② 「 カレンダー」をタップします。
- ③ ネットワーク同期は「閉」を選択してください。
- ④ 手動で下の時刻設定/日付設定で設定を行ってください。
- ⑤ 設定を行ったら「」をタップします。



各種設定画面 > 日付・時刻設定画面

地域選択*

- ① ホーム画面の「 各種設定」をタップして、各種設定画面を表示します。
- ② 「 地域選択」をタップします。
- ③ 国は「その他」を選択し、おおよその海拔の高さを入力してください。
- ④ 設定したら「 保存ボタン」をタップします。



各種設定画面 > 地域選択画面

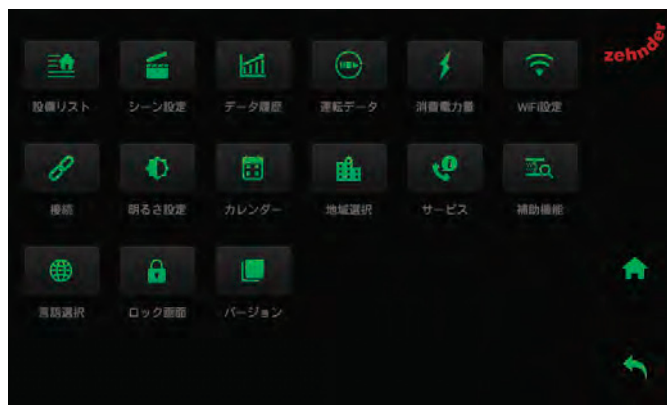
* 現在は日本を選択できません。よって室外機周辺の外気温・湿度を表示する形式となります。

バージョン情報の確認

本製品はタッチパネルリモコンに内蔵するソフトウェアにて機械運転を制御しています。


Zehnder は、本製品性能向上のため、タッチパネルリモコンをWifiと繋ぎ、バージョンアップのオンラインサービスを提供しています。

尚、本サービスをご利用される場合、タッチパネルリモコンを常時にWifiとの接続が必須となります。ご注意ください。



ホーム画面 > 各種設定画面

① ホーム画面の「 各種設定」をタップして、各種設定画面を表示します。

② 「 バージョン」を選び、タップすると、右のバージョン情報画面が表示します。下記のソフトウェアのバージョン情報を確認できます。

※右画面はイメージです。最新バージョン情報は表示していません。



各種設定画面 > バージョン情報画面

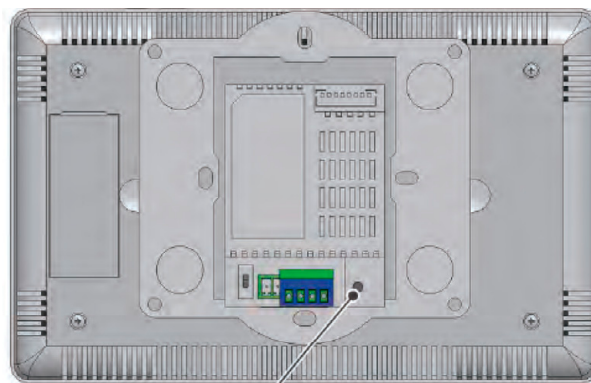
③ バージョン更新がある場合は、右画面のように該当ソフトウェアバージョン更新ボタンの左側に「●」が表示されます。以下の手順に沿って、お客様ご自身で手動で更新を行います。

- ・まず、「●」のある更新ボタンをタップします。
- ・次に、更新画面が表示されたら、「ダウンロード」をタップします。ダウンロードが開始。ダウンロードが完了するまで画面を触らないでください。
- ・ダウンロードが完了したら、最後に、「更新」をもう一度タップして、「最新バージョンです」が表示されましたら、完了。

ご注意：

※バージョンアップ内容によっては、タッチパネルリモコンは画面が一度消えて、自動的に再起動を行う場合があります。

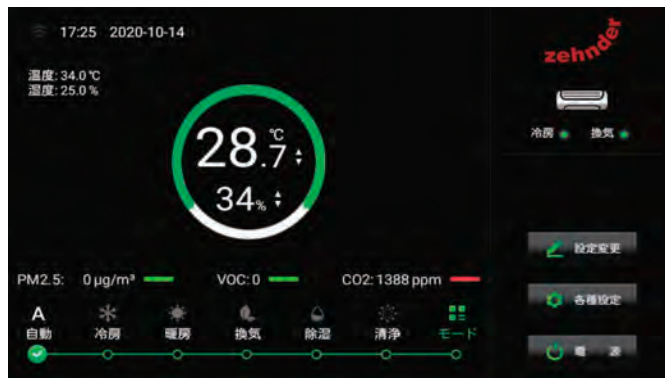
※複数バージョンアップがある場合、上記のプログラムバージョン上から下の順番で更新を行ってください。




再起動ボタン

2. ユニットの調整・記録

① ホーム画面にある「 各種設定」をタップします。



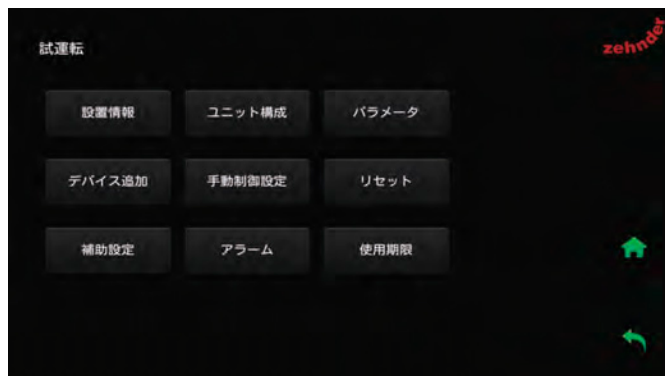
ホーム画面

② 各種設定画面内の右上にある「」ロゴを素早く7回タップします。パスワードを要求されますので「1616」と入力すると、調整モードに入れます。



ホーム画面 > 各種設定画面

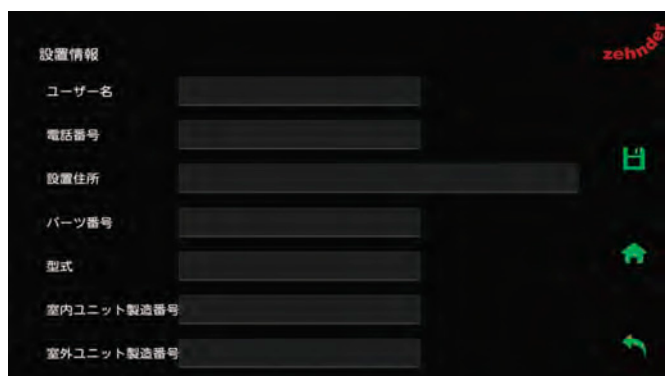
③ 調整モード画面にある「設置情報」をタップします。




各種設定画面 > 調整モード画面

④ 下記の情報を入力していきます：

- **ユーザー名**
 - 電話番号
 - 設置住所
 - パーツ番号(オプションがある場合)
 - **型式**
 - **室内ユニット製造番号**
※型式、室内ユニット製造番号のつけ方は下記をご参照ください。
 - 室外ユニット製造番号 入力は不要です
- } 入力は不要です



調整モード画面 > 設置情報画面

⑤ 設定したら「 保存ボタン」をタップします。

ユーザ名に関する登録情報

登録情報： **T H**

室内ユニットのZehnderロゴ近くにある銘板あります。
 その下方に製造番号12桁数字のバーコードシールがあります。
 下5桁数字を上記の枠に入れてください。
 例：103269600001の場合、下5桁は00001となります。

登録情報： **T H**

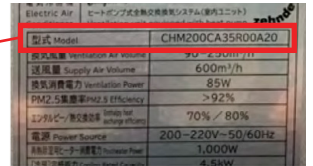
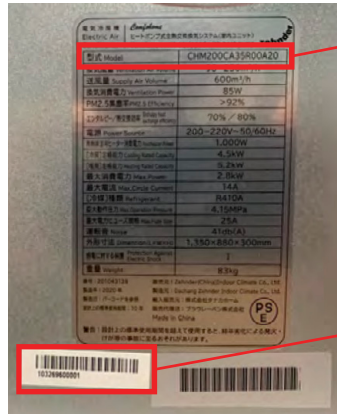
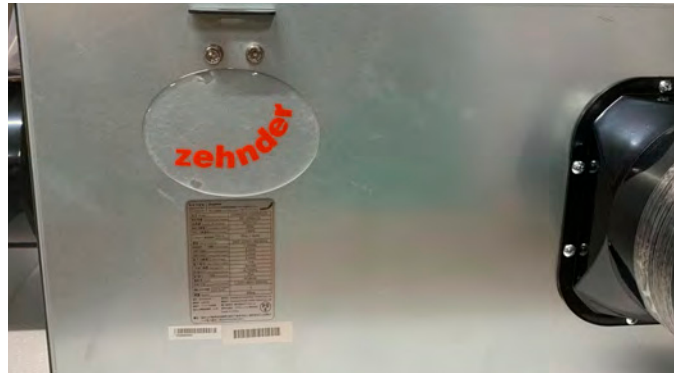
※登録情報については、下記の「納品案内」の記載内容を参照してください。

Zehnder Comfohomeに関する納品のご案内

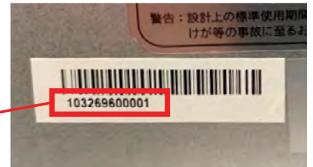
- 納品日： 〇〇月〇〇日 必着
- 運送業者：
- 到着1時間前、ご連絡致します。
- 送り状番号： 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

内訳：

No	商品名称	数量	備考
1	室内機		【重要】ユーザー登録に必要な情報
			ユーザー名：TH00001
			型式：CHM200CA35R/L00A20 製造番号：103269600001
2	室外機		



型式番号

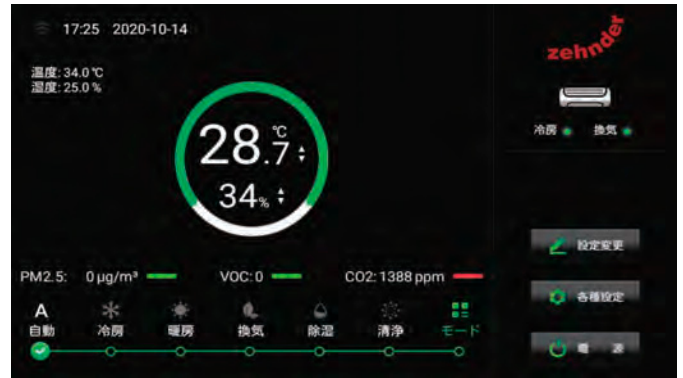


製造番号

3. 運転操作方法

シーンモードでの運転

- ① ホーム画面の「モード」をタップします。



ホーム画面


- ② シーンモードのメニューに切り替わります。

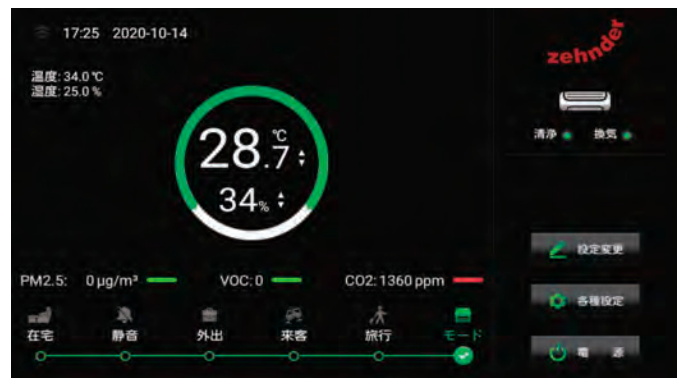


ホーム画面 > シーンモード

シーンモードの基本設定(操作例：在宅モード)

各シーンには、あらかじめ推奨値が設定されていますが、希望に応じた設定の変更が可能です。

- ① ホーム画面の「各種設定」各種設定」をタップして、各種設定画面を表示します。



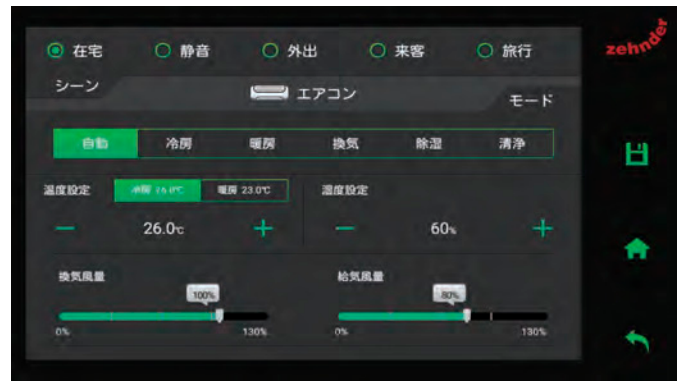
ホーム画面 > シーンモード

- ② 「シーン設定」をタップします。



ホーム画面 > 各種設定画面

③ 設定したいシーンモード(例：在宅)をタップします。





各種設定画面 > シーン設定画面


④ このシーンモードで設定したい運転モード(例：自動)をタップします。

⑤ 設定したい温度を **+** or **-** をタップして希望温度を設定します。

⑥ 設定したい湿度を **+** or **-** をタップして希望湿度を設定します。

⑦ 換気風量(新鮮な空気)をスライドして  希望の換気風量を設定します。

⑧ 換気風量に循環風量を加えた合計風量をスライドして  給気風量を設定します。

⑨ 設定したら「 保存ボタン」をタップします。

⑩ ホーム画面の「在宅」をタップすると設定した内容で運転を行います。



設定を行っていても、設定温度/設定湿度が現在の室内状況と大きく異なる場合、もしくはPM2.5濃度/VOC/CO2濃度のいずれかが高い状態にあるときは風量は自動で大きくなり、安全な範囲内にあるときは風量は自動で小さくなります。



ホーム画面 > シーンモード

シーンモードの設定を一時的に変更する場合(操作例：在宅モード)

急な来客や、人員が多い、早めに効果を高めたいなど各モードの設定内容を一時的に変更したい場合の操作方法です。

この操作は、あくまで一時的な変更に限るため別のシーンに切り替えたり、モード操作に切り替えたりすると元の設定値に戻ります。

設定を一時的ではなく固定値として変更する場合、シーン設定にて変更する必要があります。

① シーン操作にて在宅モードが選択されていることを確認します。



ホーム画面 > シーンモード

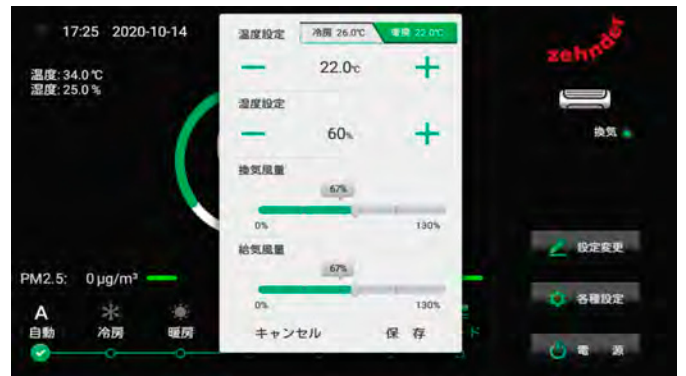
② 「設定変更」をタップします。

③ 設定したい温度を **+** or **-** をタップして希望温度を設定します。

④ 設定したい湿度を **+** or **-** をタップして希望湿度を設定します。

⑤ 換気風量(新鮮な空気)をスライドして希望の換気風量を設定します。

⑥ 換気風量に循環風量を加えた合計風量をスライドして給気風量を設定します。



設定変更 > 設定変更画面

⑦ 保存をタップすると完了です。

お知らせ

設定変更の場合は、画面左中央にあるインジケータに表示されている室内の温湿度の横にある△▽をタップすると設定変更画面へアクセスすることができます。

各モードの設定変更

「設定変更」またはインジケータから「設定画面」に入ります。自動または手動で温度・湿度・風量温度と湿度を設定し、新しい風量・送風量の調整を行うことができます。

ここをクリックして、冷房の設定を変更します。

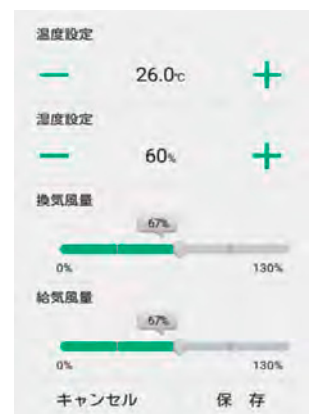


ここをクリックして、暖房の設定を変更します。



自動

手動



モード運転

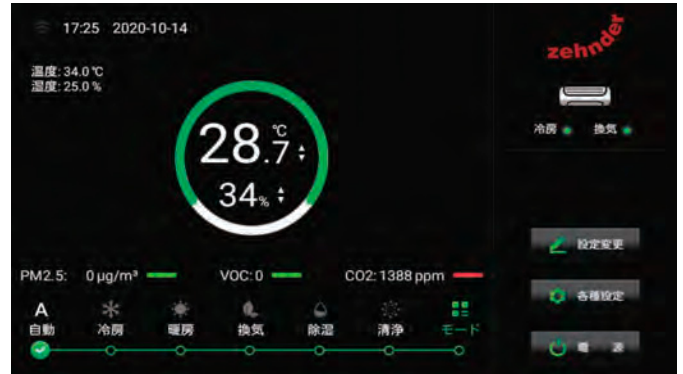
より詳細に運転を制御したい方向けの「モード運転」の操作方法です

各モードの設定変更(操作例：自動モード)

各モードは予め推奨値が設定されていますが、それぞれ希望に応じて別々の設定が変更可能です。

① 自動をタップします。


② 「設定変更」設定変更」をタップします。




ホーム画面

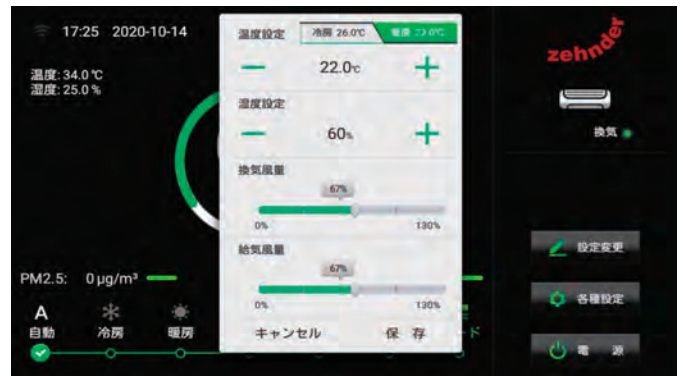
③ 設定したい温度を **+** or **-** をタップして希望温度を設定します。

④ 設定したい湿度を **+** or **-** をタップして希望湿度を設定します。

⑤ 換気風量(新鮮な空気)をスライドして  希望の換気風量を設定します。

⑥ 換気風量に循環風量を加えた合計風量をスライドして  給気風量を設定します。

⑦ 設定したら保存ボタンをタップします。



設定変更 > 設定変更画面

以上で設定完了です。

「自動」などそれ以外のモードを選択すると設定風量はそのまま引き継がれますが、シーンの各いずれかを選択した場合、運転内容はそのシーンの基本設定内容が優先されます。

設定がされていても、設定温度/設定湿度が現在の室内状況と大きく異なる場合、もしくはPM2.5濃度/VOC/CO2濃度のいずれかが高い状態にあるとき風量は自動で大きくなり、安全な範囲内にあるとき風量は自動で小さくなります。

お知らせ

- 自動の場合、冷房と暖房との温度差を4°C(デフォルト値)以上にしてください。設定温度差は4°C以下の場合、冷房の温度を下げると暖房の温度が自動的に上がります。逆に暖房の温度が自動的に下げます。
- 手動の場合、4°Cデフォルト値に影響されません。

推奨設定

- 換気風量：80%/給気風量：80%
- 冷房温度：26°C/相対湿度：60%
- 暖房温度：22°C/相対湿度：50%

推奨設定

夏 シーン	設定内容				
	運転モード	温度	湿度	換気風量	給気風量
在宅	自動	26℃	60%	100%	80%
静音	自動	26℃	60%	33%	66%
外出	清浄	26℃	60%	0%	0%
来客	冷房	24℃	60%	130%	100%

冬 シーン	設定内容				
	運転モード	温度	湿度	換気風量	給気風量
在宅	自動	22℃	50%	100%	80%
静音	自動	22℃	50%	33%	66%
外出	清浄	22℃	50%	33%	66%
来客	暖房	22℃	50%	130%	100%

- 上記の設定内容はあくまで目安となります。実際の使用環境により異なる場合があります。
- 換気風量や給気風量は実際の建物の設計風量に準じて調整してください。

旅行の場合、以下の推奨設定となります。

- 換気運転設定：7日ごとに2時間稼働／換気・給気風量：100%
- 保護温度設定：10℃
- 尚、7日間以上長期不在の場合でも、実際の不在日数で設定できます。



4. 補助機能

「補助機能」を選び、次の画面が表示されます。

以下の補助機能を設けています。

- ・ 室外ユニット凍結防止設定
- ・ 電気地暖制御
- ・ フィルターの汚れ点検
- ・ フィルター交換後のリセット

① 室外ユニット凍結防止設定及び電気地暖制御

現状の設定（デフォルト設定）をそのまま維持することを推奨します。

② フィルターの汚れ点検及び交換後リセット

「フィルター検出」をタップします。右画面が表示すると、「OK」をタップします。点検時間は約5分間です。検出は完了しましたら、フィルターの汚れ具合は表示されます。

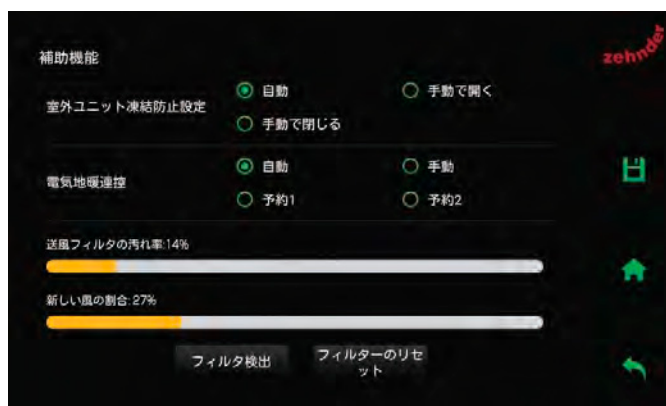
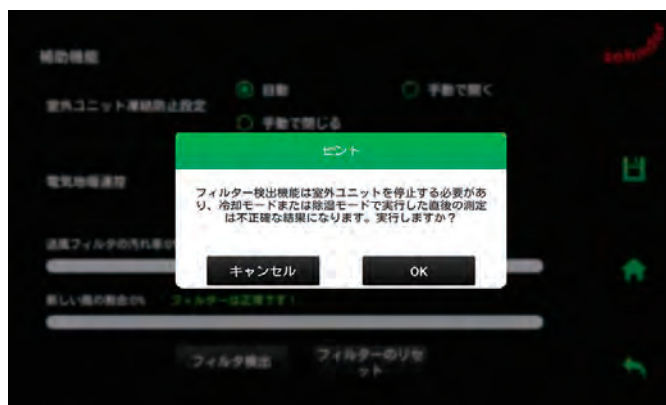
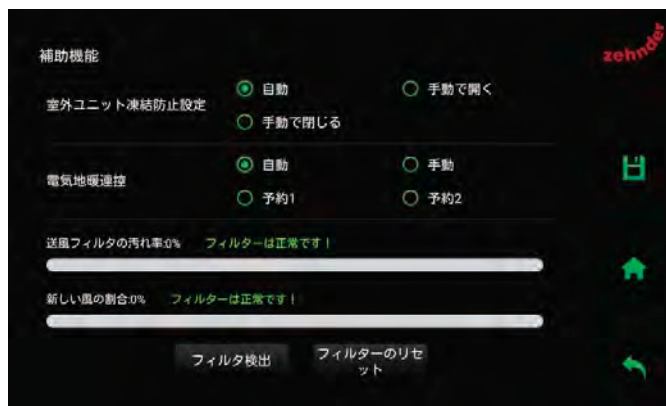
例：

・「送風フィルターの汚れ率：14%」の場合、室内ユニットの室内給気側フィルターの目詰まりは現在約14%程度を示しています。

・「新しい風の割合：27%」の場合、室内ユニットの屋外側フィルターの目詰まりは現在約27%を示しています。

尚、右画面はイメージです。フィルター実際の目詰まり状況と異なる場合があります。


表示された汚れ具合は、あくまでフィルター交換の目安となります。フィルター交換について、詳しくP47をご参照ください。



5. 電力量計

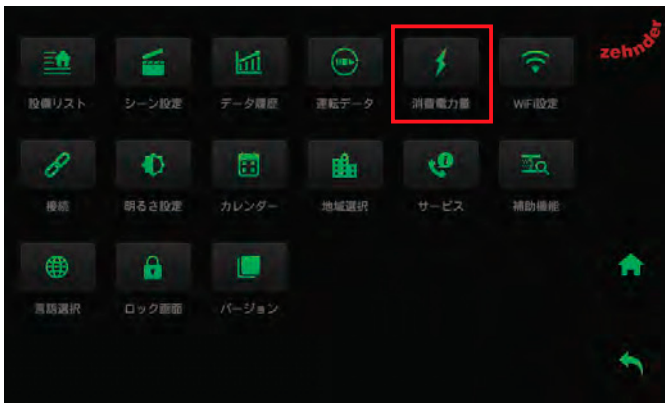
本製品は2022年モデルより電力量計標準搭載となります。それ以前のモデルでは電力量計は搭載されていません。

5.1 当日の消費電力確認

① ホーム画面の「 各種設定」をタップし、設定画面を表示します。

② 「消費電力量」をタップして、消費電力の画面を表示します。「有効電力」の数値を見ます。

※一般家庭の電気代は、有効電力によって決まります。一般家庭に設置されている電力メーター(電力量計)は有効電力を計算しています。そのため、無効電力がどれだけ含まれていても、電気料金には関係ありません。

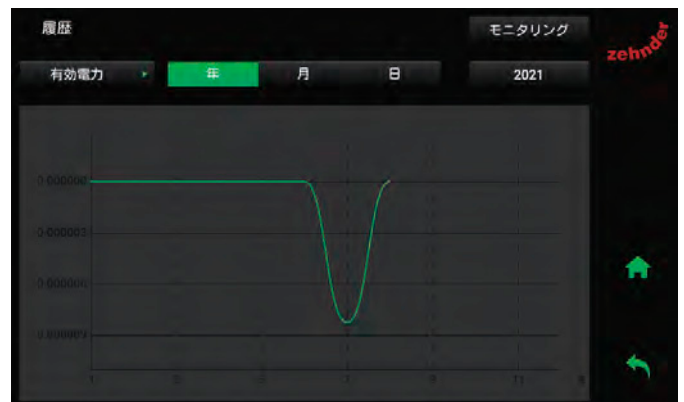
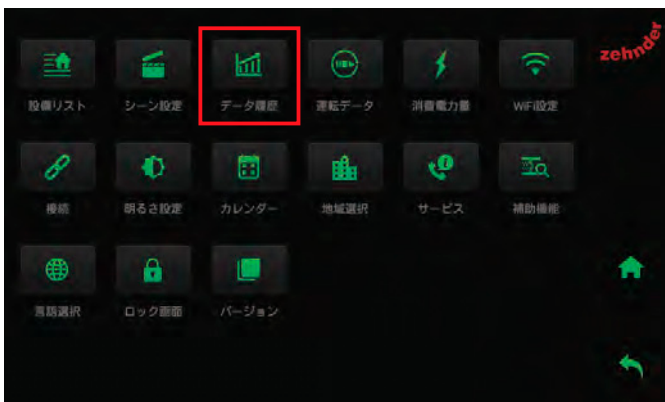


5.2 消費電力のモニタリング

① ホーム画面の「 各種設定」をタップし、設定画面を表示します。



② 「データ履歴」をタップして、「有効電力」を選びます。

「年」、「月」、「日」を其々タップすると年間、月間、日別の有効電力の履歴曲線を表示します。



6. スマートフォンとの接続

必ずタッチパネルリモコンの初期設定 (WiFi 接続等) を完了してから、以下の手順でスマートフォンの設定を行ってください。

手順 1. 「 各種設定」→「 接続」の順でタッチパネルリモコンを操作して、スマートフォンにて「QR コード」を読み込みます。



注：QRコード上のKEY番号はご使用のタッチパネルリモコンのIDです。

手順 2. 以下①～⑤の順でスマートフォンを操作します。

①アプリをダウンロードします。



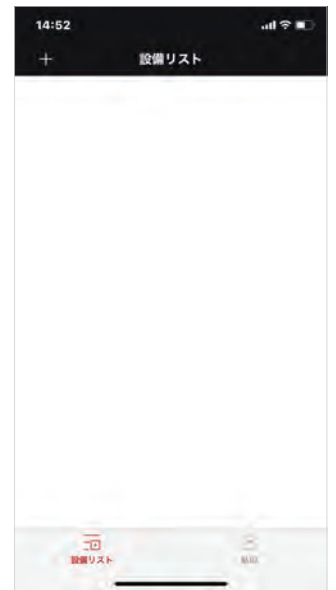
②新規ユーザーを登録します。



③ログインします。



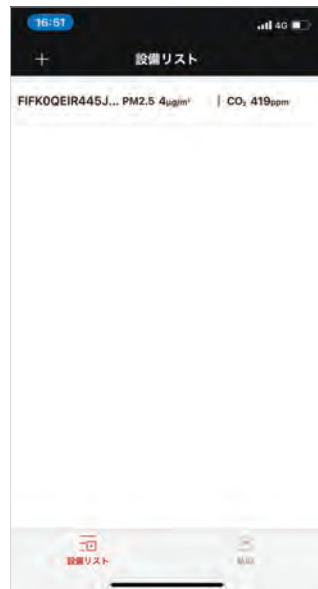
④設備を追加します。



⑤再度QRコードを読み込みます。



⑥設定完了(設備名をタップ)



⑦ホーム画面が表示されます。



⑧設定画面が表示されます。



②について

アカウント：個人用メールアドレス、パスワード：6～13桁英数字を入力してください。「取得」をクリックすれば、入力されたメールアドレスに認証コードが送られてきます。

7.<ゼンダー・クラウド1000利用規約>

この規約(以下「本規約」といいます。)は、Zehnder(China)Indoor ClimateCo.,Ltd (以下「当社」といいます。)が提供する「ゼンダー・クラウド 1000(※)」製品およびサービス(以下「本サービス」といいます)利用に関する条件を、本サービスを利用するお客様(以下「お客様」といいます。)と当社との間で定めるものです。※「ゼンダー・クラウド 1000」はヒートポンプ式全熱交換換気システムです。

第1条規約の適用

1.1 お客様は、本規約の定めに従って本サービスを利用しなければなりません。
お客様は、本規約に同意をしない限り本サービスを利用できません。

1.2 お客様が未成年者である場合は、親権者等の法定代理人の同意を得た上で、本サービスを利用してください。また、お客様が本サービスを事業者のために利用する場合は、当該事業者も本規約に同意した上で本サービスを利用してください。

1.3 本サービスにおいて個別利用条件がある場合、お客様は、本規約のほか個別利用条件の定めにも従って本サービスを利用しなければなりません。

第2条：知的財産権

本サービスに関するすべての情報及びコンテンツは著作権法及び国際著作権条約によって保護されています。

第3条：アカウント

本サービスの利用に際して、アカウントの作成が必要となります。携帯電話番号またはメールアドレスにてアカウントを作成することができます。本サービスで使用が禁止されている携帯番号またはメールアドレスでのアカウントは登録できかねます。また、本サービスは、お客様や製品のニーズに応じて、事前予告なしにアカウント登録とログイン方法を変更することができます。

第4条：パスワード

お客様はアカウントに安全にログインできるパスワードを管理する責任があります。

5.1 設備の修理、故障及び通信障害などの技術的要因により本サービスを一時的に中断することがあります。この場合、状況に応じて、事前または事後、本サービスの公式サイトにてお客様に通知いたします。

5.2 当社は、お客様が次の各号のいずれかに該当すると当社が判断したときは、事前の通知を行うことなく、サービスの提供を停止することができるものとします。

ア)本サービスを利用して、反社会的活動や公序良俗に反する行為イ)本サービスを利用して、第三者の知的財産権を侵害、企業秘密を漏洩、及びその他の正当な権利を侵害する行為。第三者の使用を妨害する行為。違法の目的で、本規約に定める方法以外の方法で不正な使用行為。

第6条：プライバシー

当社はおお客様の同意なしに第三者へ個人情報を開示しません。ただし、次の場合を除きます。

ア)法律に基づき、行政機関から情報開示の要請があった場合。

イ)お客様のアカウントに起因する他のお客様の個人情報漏洩、または本サービスに起因しない個人情報漏洩が発生した場合。

ウ)お客様が自ら個人情報を第三者に開示した場合。

エ)ハッカー攻撃やスパイウェア感染及び本サービスに起因しない個人情報漏洩から保護するために、当社が合理的と判断した場合。

(1) 重要な通知の送信例：ソフトアップデート情報、利用規約の変更など

(2) 製品の品質改善、サービス向上の目的でのデータ収集及び分析

(3) 利用規約に基づく、お客様の個人情報の管理及び審査

(4) 法律で定められている他の事項

7.1 技術的障害などの不可抗力により正常なサービス提供ができなかった場合、当社は関係先と協業の上、問題の解決に努めてまいります。ただし、問題の発生から解決までの間にお客様が被った損失について、当社は一切の責任を負いません。

7.2 本サービスを利用するには、インターネットによる外部への接続が必要です。このため、ハッカー攻撃やスパイウェア感染などによる個人情報が漏洩する可能性があります。それらに起因する経済的損失について、当社及び関係先は一切責任を負いません。

7.3 本サービスの利用はお客様の自己責任となります。ご利用に際して、当社及び関係先はいかなる担保や保証を行いません。

第8条：準拠法

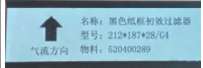
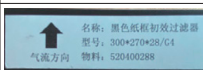
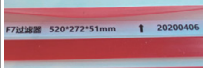
本規約の効力、解釈及び履行(紛争の解決含む)については、日本国及び中華人民共和国の法律に準拠するものとします。

8. フィルターの交換


室内ユニットには4つのエアフィルターがあります。エアフィルターは消耗品ですので、使用后数ヶ月で交換が必要です。工場出荷時、240日間ごとに交換が設定されていますが、実際の周期は、稼働時間や室内外の空気質などにより異なります。タッチパネルリモコンは自動的にフィルターを交換するよう右画面の警告サインをユーザーに通知します。警告サインが表示された直後に交換する必要があります。

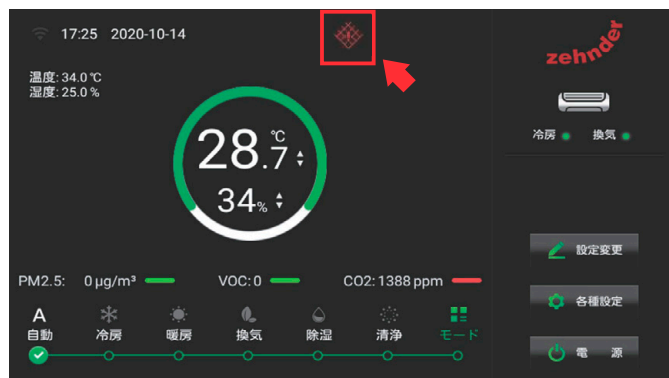
⚠️ ご注意

本製品の性能を最大限発揮するため、フィルター交換の際には、必ずすべてのフィルターをお取り換えください。古いフィルターの再使用は絶対しないでください。

NO	エアフィルター名称	写真	備考
1	G4 (小)		各フィルターには風向を示す矢印が記載してあります。
2	G4 (小)	同上	
3	G4 (大)		
4	F7		

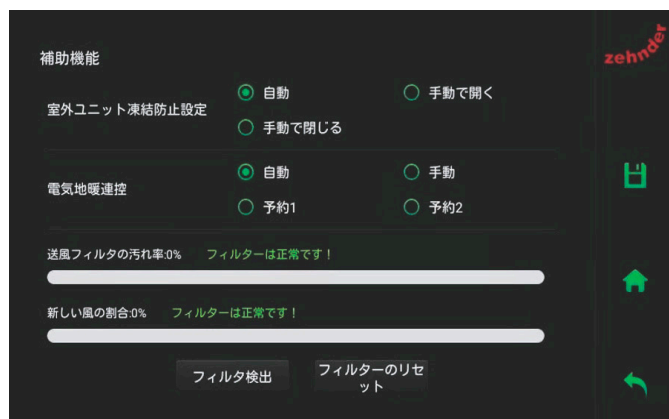
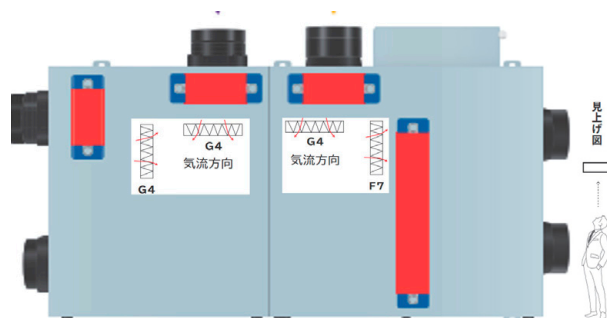
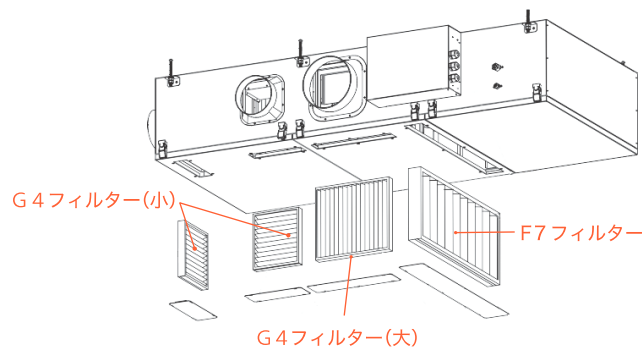
フィルターの取り外し方

1. タッチパネルリモコンのホーム画面の「電源」を長押しして、電源をオフにします。
2. 右図は室内ユニットの下部にフィルターの装着位置および気流方向を示しています。右の写真①②③の手順に沿って、フィルターを取り外します。
フィルターの風向矢印方向はそれぞれの所定の気流方向を合わせて、新しいフィルターを取外しと逆の手順で装着します。
3. 4つのフィルター交換はすべて完了しましたら、タッチパネルリモコンのホーム画面の「電源」を長押しして、電源をオンにします。
4. タッチパネルリモコンのホーム画面の「各種設定」をタップします。右画面の中で「補助機能」を選びます。「フィルターのリセット」を長押しして、「フィルター時間をリセットしますか」が表示されます。「OK」をタップします。最後、「」をタップしてホーム画面に戻して完了です。



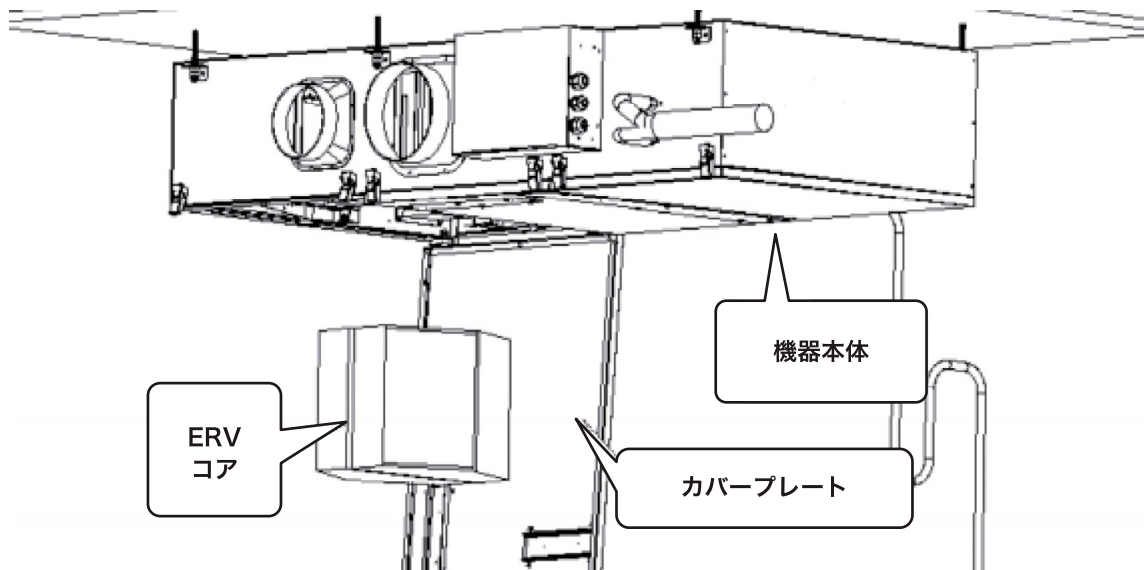
ホーム画面

※例：室内ユニット・右式仕様の場合



9. 熱交換素子(ERV)のメンテナンス

熱交換素子(以下、ERV)をクリーニングする必要がある場合は、ユニットの下部にあるカバープレートを開き、ドライバーでコアの固定部分を緩め、ERVを取り出します。



△ ご注意

- 高い位置に室内ユニットが設置されている場合があります。足場空間を確保して安定した脚立などを使って行ってください。
- 室内ユニットのカバープレート及びERVは重量があります。取り扱う際は、両手でしっかりと持ち取り扱ってください。

Comfohome を一定期間使用した後、ERVの熱交換面に粒子やその他の堆積物が入る可能性があるため、熱交換効率に影響を及ぼし、圧力降下を増加させます。

熱交換効率に悪影響を及ぼし、圧力降下を増加させます。必ず**2年おき**にERVを清掃する必要があります。

【清掃方法】：

きれいな水タンク(浴槽でも可)に少量の中性洗剤を加え、5分間程度浸してから、しっかりと水ですすぎ、最後に乾いたタオルで拭いた後、ERVを室内ユニットに戻し、カバープレートを閉じます。タッチパネルリモコンにて換気モードを選び、10時間程度運転して、ERV内部を乾燥させます。乾燥しやすい冬季にERV清掃を推奨します。

【ERV設計上の標準使用期間】：

10年間(上記の定期メンテナンスが必須となります。)



10. 一般的な不具合

故障が発生したら直ちに電源を切り、販売店にご連絡ください。また一般的な不具合については、次の表を参照してください。

エラー項目	考えられる原因	解決方法
室外ユニットが 作動しない	電気がきていない、もしくは過渡の低電圧	電圧を確認してください。
	ヒューズの故障、通電不良ではないですか	今一度配線に断線や接触不良がないかを確認してください。 診断後に問題がなければ電源を入れて確認してください。
	安全保護装置が作動	保護の作動内容を確認し、問題が解決したら保護をリセットします。
	接続配線が緩んでいる	配線を確認し、必要があれば配線をしっかりと接続します。
	圧縮機の故障	販売施工店、もしくはサービス店にお問い合わせください。
冷房／暖房の 効きがよくない	温度設定が不適切	設定を変更してみてください。
	本体ユニット内部の熱交換器の汚れ	クリーニングについては販売施工店にお問い合わせください。
	設定風量が少ない	風量設定が適切なときは、フィルターの目詰まりや汚れが 原因かもしれませんので確認を行ってください。
	冷媒量の不足	販売施工店にお問い合わせください。
	コンデンサーの詰まり	詰まりを確認して、必要に応じて除去してください。
水滴が落ちる	本体ユニットから結露水	本体ユニット内部のドレンパンや内部周辺の保温状況を確認して ください。周辺湿度が高すぎないか確認してください。 確認できた場合は、断熱材を増やしてください。
	本体ユニット給気口底面が湿っている	設置場所周辺の湿度が高すぎるかもしれません。その場合、断熱材を 増やしてください。本体ユニットの排水口は、水平または少しの勾配 (5%以内)で設置されています。ドレン排水管の接続は、 指定の設置要件を満たしているか確認してください。
ドレン排水不良	排水管長が長い場合抵抗が大きすぎる	排水管が正しく取付られているか確認してください。

11. 故障の原因及び対処法

No	故障内容	考えられる原因	対処方法
1	圧縮機不良	電子部品の破損	再起動。解決できない場合、販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
2	室外ファンロック	異物混入、ファンの損傷、逆風（台風）	左記の要因を取り除き:再起動
3	複合的電流故障	電路盤の故障	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
4	CT異常	冷媒漏れ、圧縮機損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
5	外気温度異常	センサー損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
6	圧縮機温度異常	センサー損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
7	室外熱交換センサー異常	センサー損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
8	圧縮機センサー温度異常	センサー損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
9	室外熱交換センサー1異常	センサー損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
10	IPM温度異常	電路盤が散熱不良、外気温度が高すぎる	電源を切り、再起動。 販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
11	DCheat作動異常	外気温度が高すぎる、凝縮散熱が不良	電源を切り、再起動。 販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
12	冷却循環異常	冷媒漏れ、電気膨張弁、または四方弁の故障	電源を切り、再起動。 販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
13	PFC異常	電路盤の故障	電源を切り、再起動。 販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
14	室内機と室外ユニットの品番相違	品番のアンマッチ	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
15	室内機と室外ユニットと通信不可	配線異常、接続不良	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
16	電源電圧接続の異常	配線接続エラー	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
17	室外ユニット配管温度の異常作動	室外ユニット熱交換効率の低下、風通しが悪い、逆気流が発生	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
18	室内高圧の異常作動/凍結防止の作動	室内風測定量が少なすぎて熱交換が低下、配管には異物詰まりがある	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
19	冷房・暖房の切り替えの異常	四方弁の異常	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
20	可変周波数外機がオフライン	基盤と外部通信の異常	関連接続を確認する
21	新風口温度・湿度センサー1異常	配線またはセンサーの故障	配線の接続状況を確認する
22	新風口温度・湿度センサー2異常	配線またはセンサーの故障	配線の接続状況を確認する
23	新風風圧センサーの異常	配線またはセンサーの故障	配線の接続状況を確認する
24	排気風圧センサーの異常	配線またはセンサーの故障	配線の接続状況を確認する
25	循環風風圧センサーの異常	配線またはセンサーの故障	配線の接続状況を確認する
26	送風機の異常	回転速度異常	設定を確認する
27	排気風機の異常	回転速度異常	設定を確認する
28	排風入口温度センサーの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
29	新風予熱後温度センサーの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
30	送風温度センサーの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
31	循環風温度センサーの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
32	内機温度センサーの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
34	VOCモジュールの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
35	室内温度モジュールの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
36	PM2.5モジュールの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
37	室内湿度モジュールの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ
38	CO2モジュールの故障	通信エラーまたはセンサーの損傷	販売施工店もしくはサービス店に問い合わせ

12. 保証とサービス

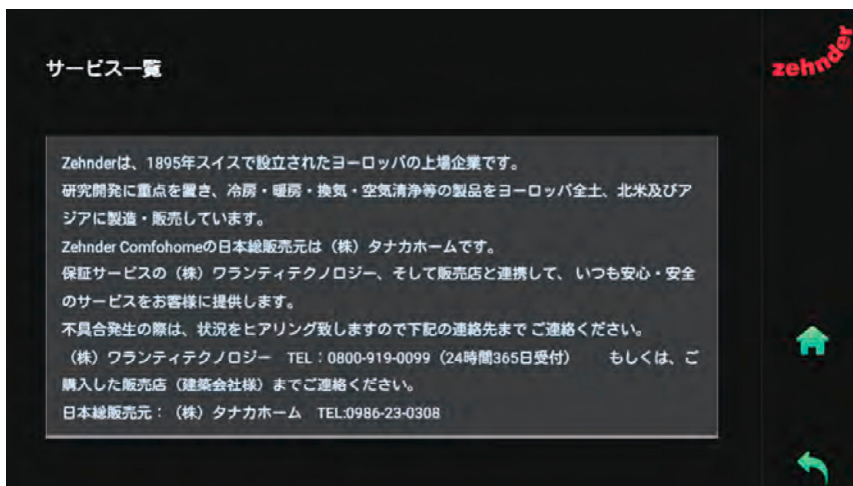
アフターサービス

保守・修理は、ドレンの漏水・感電・火災等の原因となりますので、販売施工店もしくはサービス店で行ってください。

不適切な設置は、ドレン排水漏れ、感電、または火災の危険を引き起こす可能性があるため、必要な移動と再設置は、必ず販売施工店に依頼してください。

不具合発生の際の連絡先：

1. タッチパネルリモコンが使用可能な場合、【ホーム】→【各種設定】→【サービス】を選び、下記の画面が表示されます。



2. タッチパネルリモコンが使用不能な場合、(株)ワランティテクノロジー TEL:0800-919-0099 (24時間365日受付) もしくは、販売施工店までご連絡ください。

次の詳細内容は保証に対して提供いただく情報となります：

- 故障内容の詳細
- お施主様氏名・ご住所・ご連絡先・対応可能な日時
- 延長保証お申し込みの場合は、ワランティナンバー

保証期間終了後の修理

販売店にお問い合わせください。有料での対応となります。

保守点検

数シーズンの使用後、ユニット内にほこりが溜まるため、性能が低下することがあります。

日常のメンテナンスとサービスに加えて、サービスチェックをお勧めします。

そのような専門的なサービスに関する詳細については、施工店にお問い合わせください。

1年間のメーカー保証

この製品には、1年間の保証書が付いています。必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

延長保証

製品に同梱しているご利用者登録(延長保証ご登録)ハガキの記載事項をご確認及びご了解頂き、必要事項をご記入のうえ、返送頂きますと延長保証書をお届け致します。その場合、9年間延長保証を加えた10年間保証となります。尚、申込期限は、お引渡し日から3ヶ月までです。

Zehnderヒートポンプ式全熱交換換気システム

保証書

本書は、下記【無料修理規定】に基づいて下記型式の機器の無料修理を行うことをお約束するものです。当該機器以外の機器類は、修理の対象といたしません。お引渡し日から1年以内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

お引渡し日	西暦 20 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
-------	---

お客様	フリガナ ご氏名
	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ご住所 電話番号 - -

購入店	店名
	住所 電話番号 - -

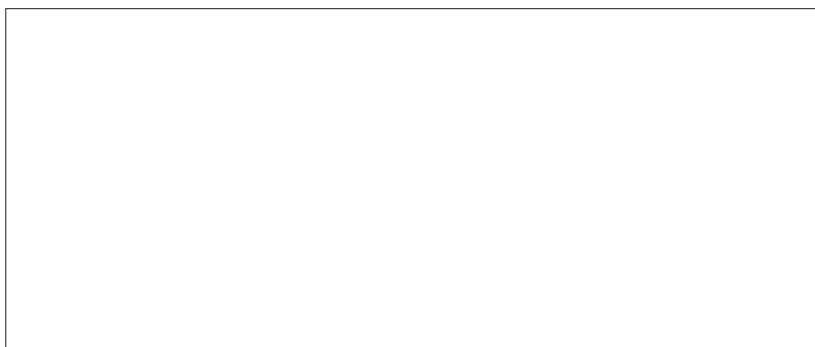
型式	CHM200CA35R00A20 CHM200CA35L00A20
----	--------------------------------------

製造番号	
保証期間	本体：1年間 冷凍サイクル：5年間（※詳しくは下記をご覧ください。）

【 無償修理規定 】

- ① お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載の内容に基づき、お買い求めの販売店または当社が無料修理致します。
 - ② 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または当社にご依頼ください。
 - ③ 当該製品を設置した建物の所有者が変更になる場合は、必ず販売店までご連絡をお願い致します。
 - ④ 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
 - (a) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (b) 修理または交換を必要とする不具合部品を交換せずに継続して使用した場合。
 - (c) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、ガス害、塩害、異常電圧、公害、その他環境要因による故障及び損傷。
 - (d) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (e) 部品の消耗による故障や損傷、部品交換及びメンテナンスの費用。
 - (f) 本書にお引渡し日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (g) 指定外の電源（電圧・周波数）で使用した場合の故障や損傷。
 - (h) 本書のご提示が無い場合。
 - ⑤ 離島または離島に準ずる遠隔地への主張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 - ⑥ 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - ⑦ 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。
 - 保証期間終了後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。
 - お客様の個人情報は、当社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

※冷凍サイクルとは圧縮機・凝縮器・毛細管・冷却器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。



販売代理店



Blau Leben

ブラウレーベン株式会社

〒885-0042 宮崎県都城市上長飯町67-1
TEL: 0986-36-6940 / FAX: 0986-36-6941
MAIL: info@blauleben.jp

日本総販売元

株式
会社

タナカホーム